

EVAFLEX® 5-VS

Part No.20535-0**E-02 -* / 20720-0**E-02 / 20893-0**E-02

Instruction Manual

4	S23399	November 13, 2023	T.Minohara	M.Muro	H.Ikari
3	S19207	March 26, 2019	T.Tanigawa	T.Kurachi	H.Ikari
2	S16198	April 7, 2016	T.Tanigawa	T.Kurachi	J.Tateishi
1	S14375	September 23, 2014	T.Tanigawa	J.Tateishi	E.Kawabe
Rev.	ECN	Date	Prepared by	Checked by	Approved by

弊社製コネクタ EVAFLEX 5-VS を安全に御使用頂くことを目的とし、コネクタの挿入・抜去の手順及び注意点を記述致します。

◆コネクタ

名称	型番
EVAFLEX 5-VS	20535-0**E-02-*
EVAFLEX 5-VS TYPE CH	20720-0**E-02
EVAFLEX 5-VS TYPE R	20893-0**E-02

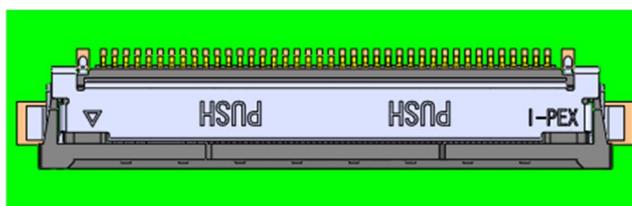


図.1 外観形状

【コネクタ各部名称】

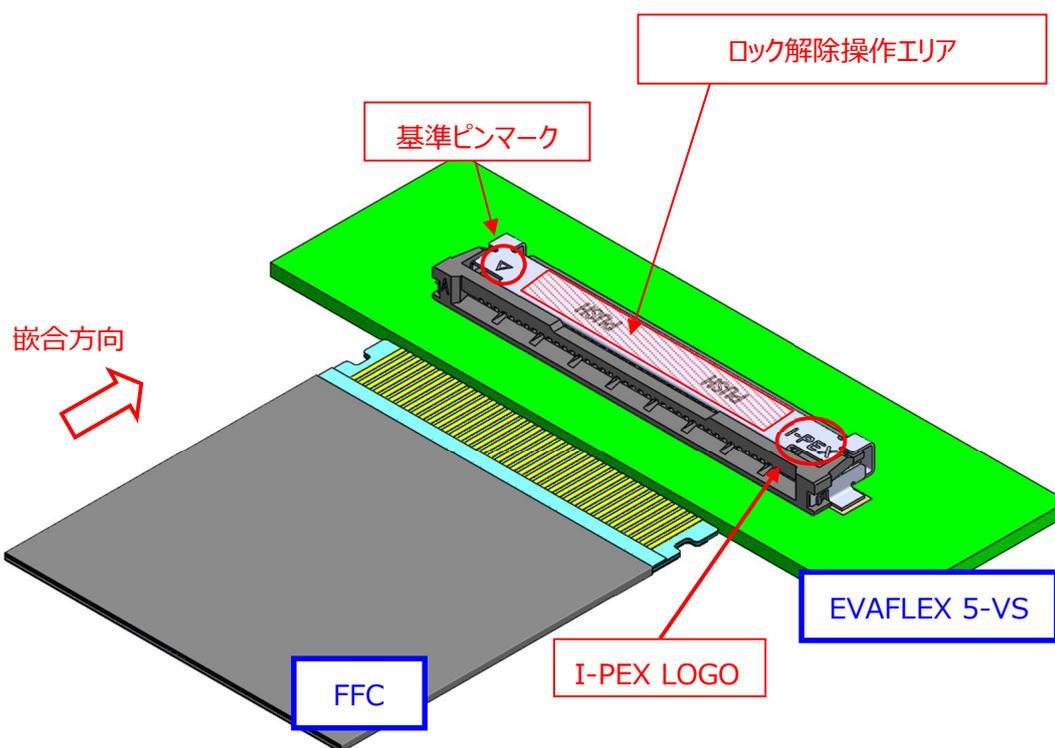


図. 2 コネクタ各部名称

【FFC 挿入手順】

- ① 図 3-1 の様に、FFC のパターンを上に向けて挿入間口に対し水平にセットする。

※本製品は上接点タイプのみですので、FFC のパターンは上を向けた状態でセットしてください。

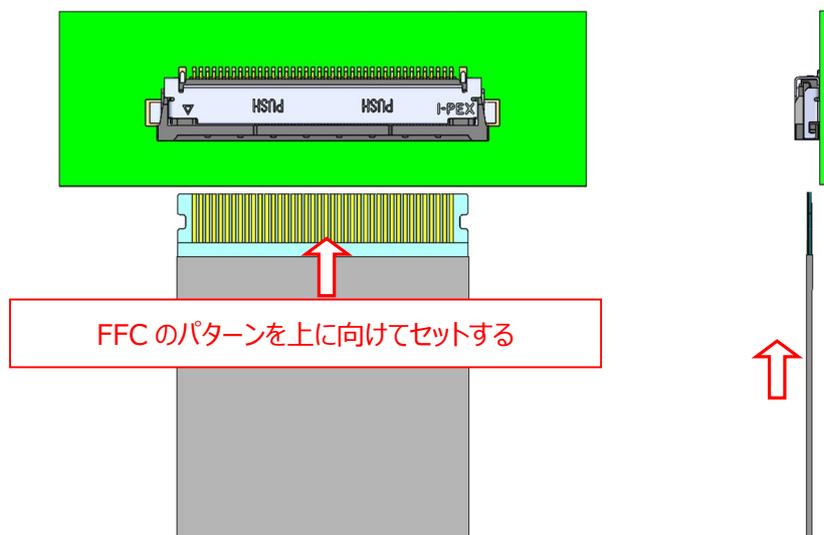


図. 3-1 FFC 挿入方法 1

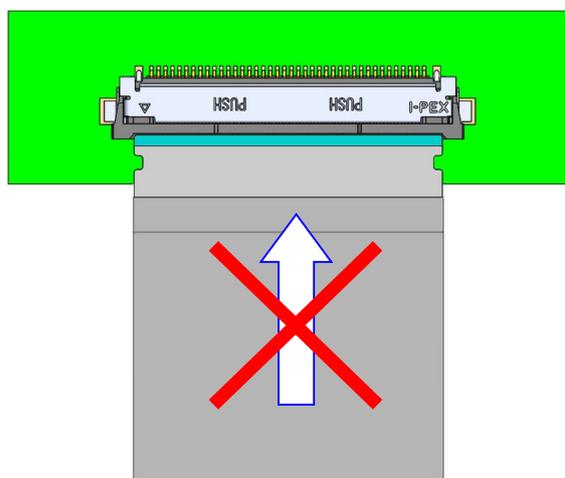


図. 3-2 FFC 挿入方法 (NG 例 1)

本製品は上接点タイプのみです。

図 3-2 のように FFC のパターンを下に向けた状態での挿入はしないでください。

② 図 3-3 の様に、FFC を水平に挿入していき、奥までしっかり挿入する。

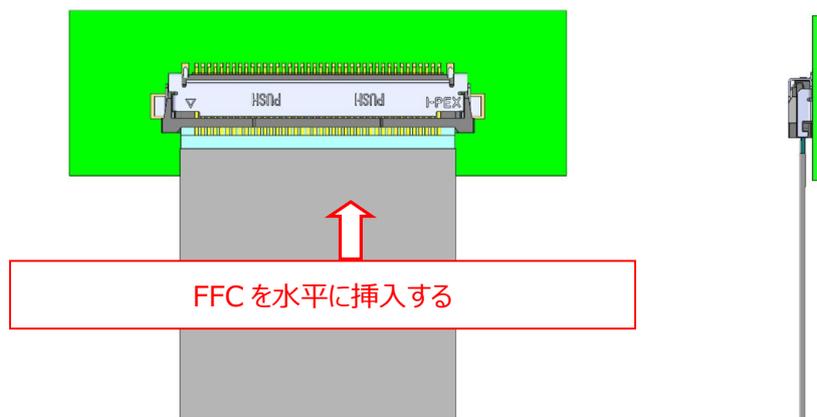


図. 3-3 FFC 挿入方法 2

<注 1>

FFC を水平になる様に押し挿入してください。

斜めの状態で押すと、両サイドの Lock が掛からない恐れがあります。(図 3-4)

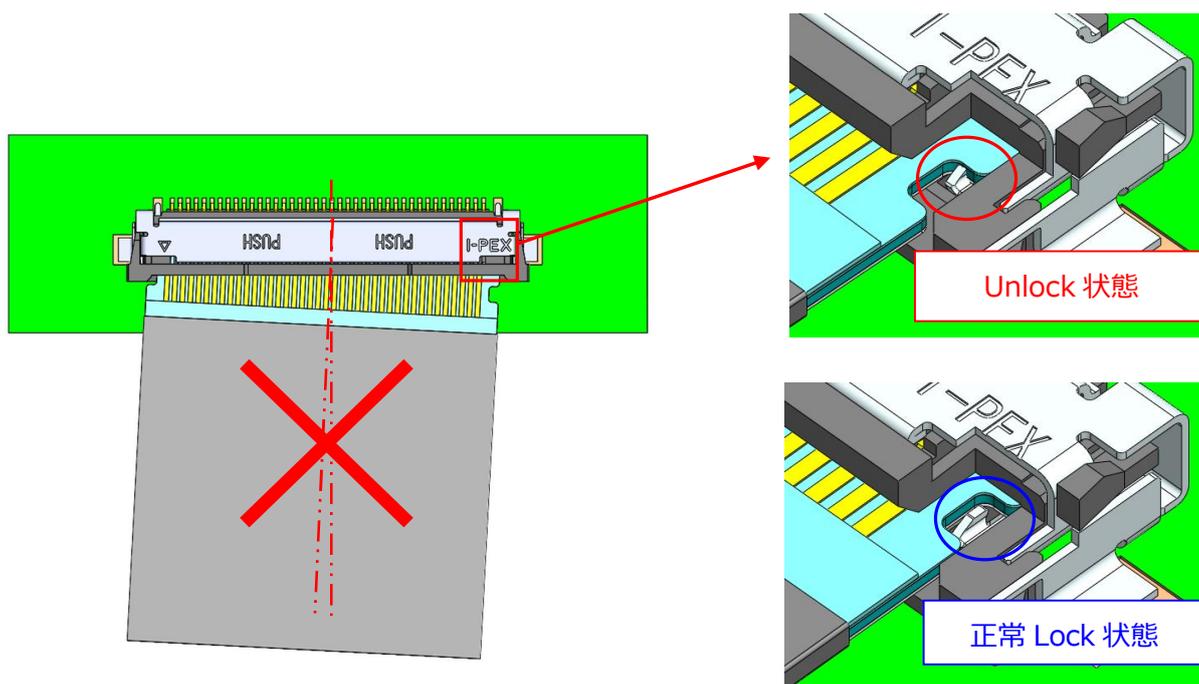


図. 3-4 FFC 挿入方法 (NG 例 2)

【FFC 抜去手順】

① 図 4-1 の様に、SHELL 上面部全面を上方から押す。

※SHELL 刻印付近を上方から押して下さい。

※SHELL 先端が HOUSING 窪み部と同じ高さになるまで押して下さい。

※このとき、約 10N でロックは解除されます。過度の SHELL 上面部の操作は、コネクタ破損の原因になります。

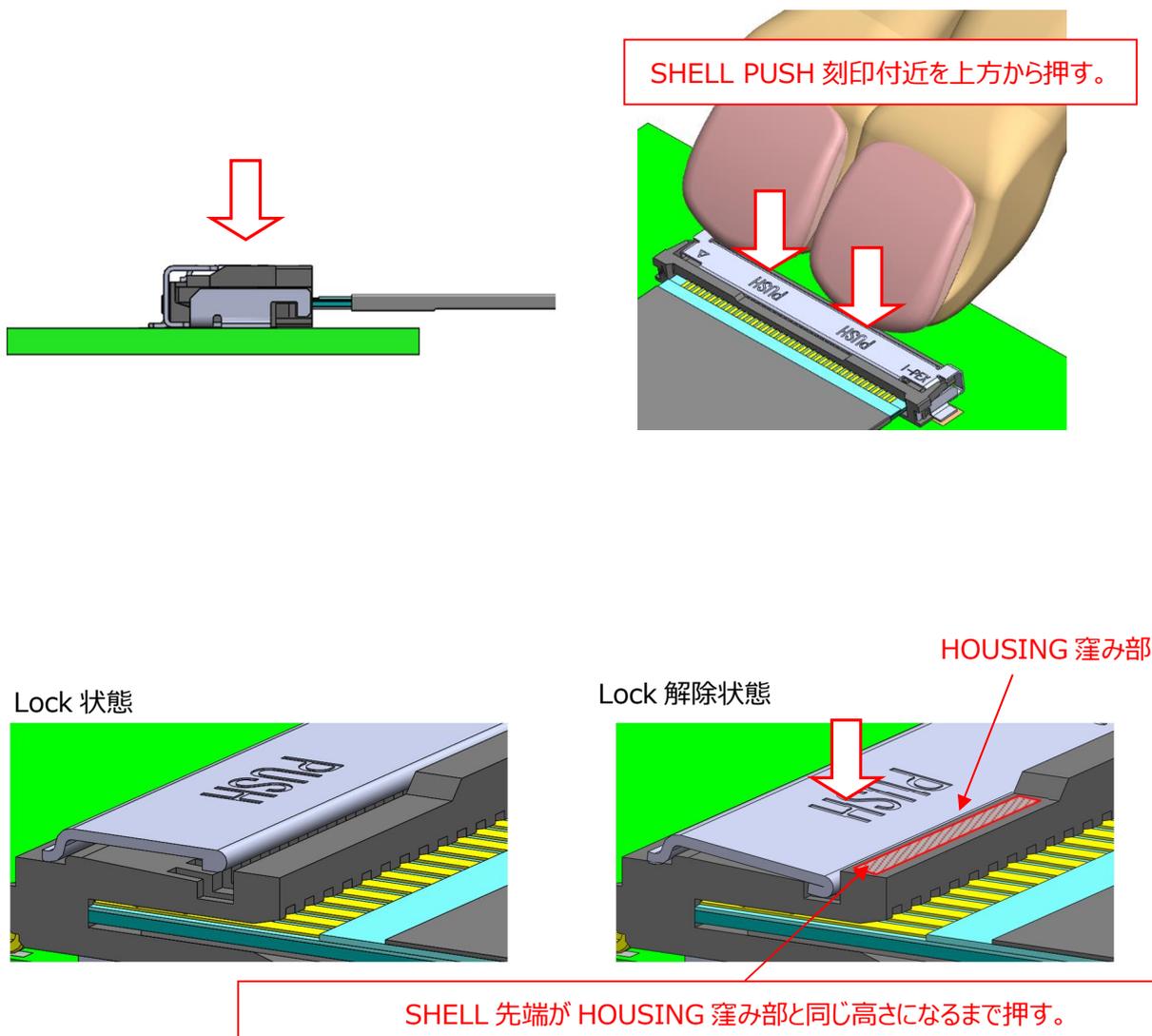


図. 4-1 FFC 抜去方法 1

② 図 4-2 の様に、SHELL 上面部全面を押し下ろしたまま FFC を嵌合間口に対し水平に引き抜く。

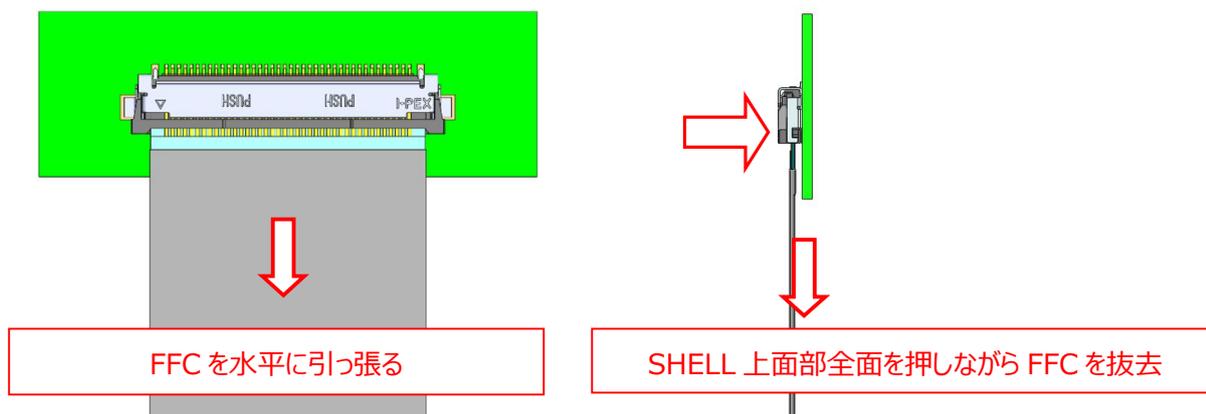


図. 4-2 FFC 抜去方法 2

FFC は嵌合間口に対し水平に引き抜いてください。
斜めに抜去すると、FFC の変形又は FFC のパターンにダメージを与える恐れがあります。(図 4-3)

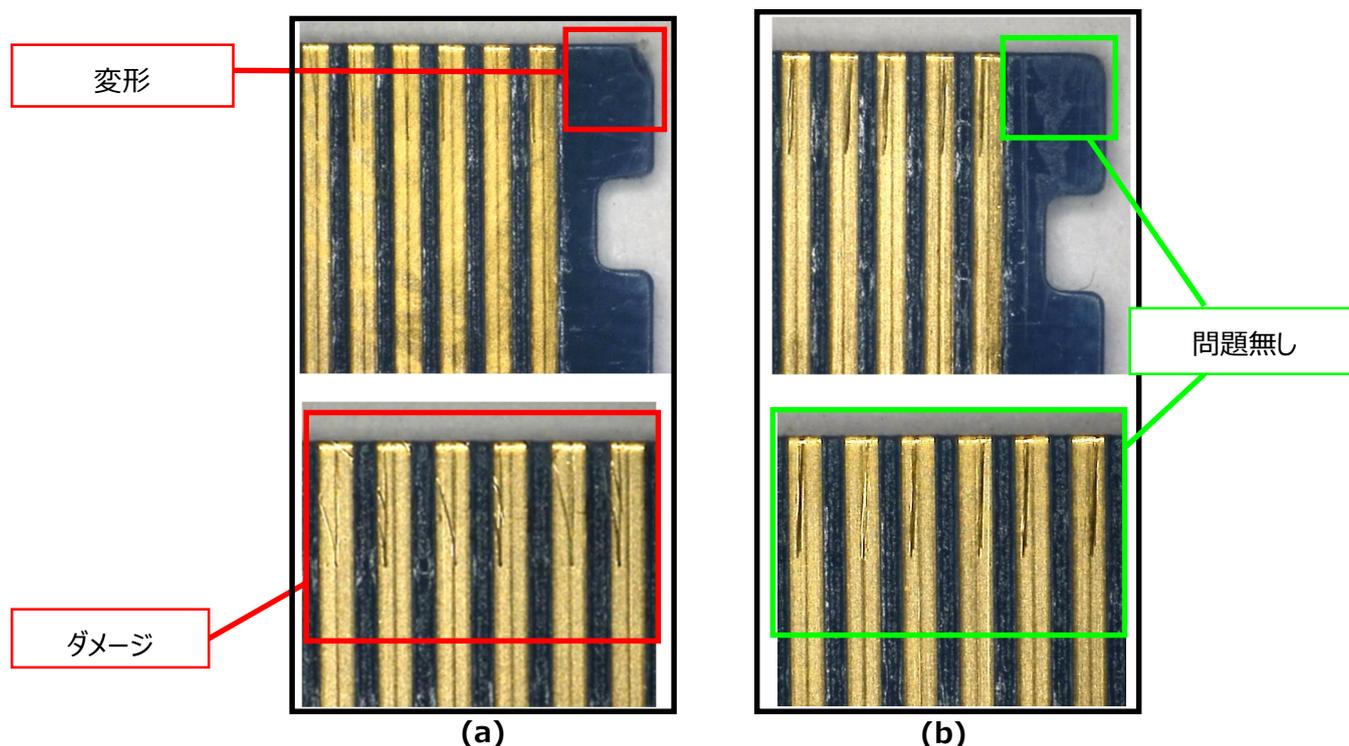


図. 4-3-(a) 嵌合間口に対し斜めに抜去した場合 (b)嵌合間口に対し水平に抜去した場合

<注 2>

SHELL 上面部の片端を押しながら FFC を抜去しないでください。FFC を破損させる原因になります。
(図 4-4, 4-5) また、SHELL 上面部の片端を押しながらの抜去は、前述した斜め抜去になり易くなります。
FFC の抜去を行う際は、SHELL 上面部全面を押しながら抜去を行ってください。

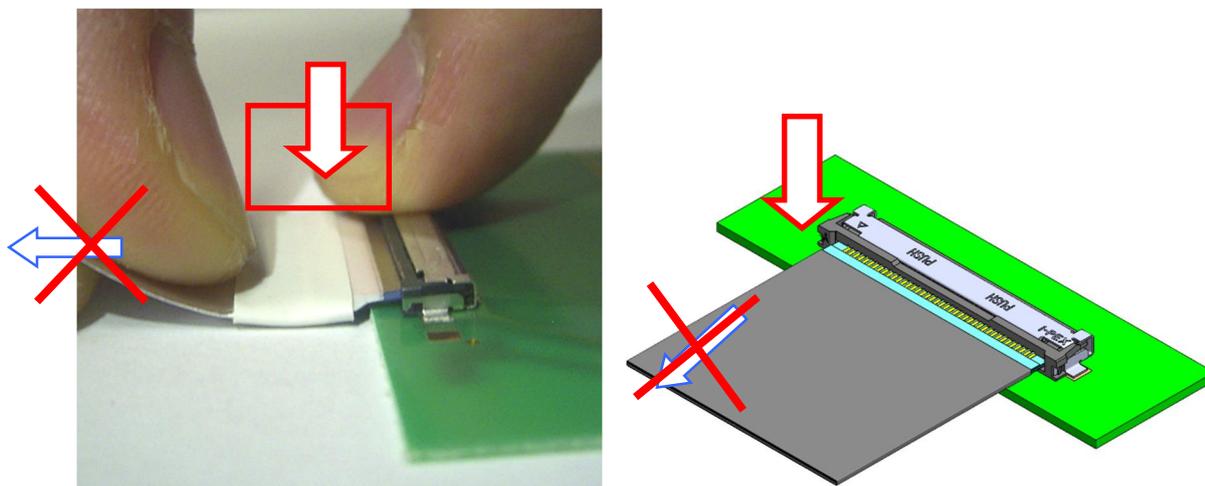


図. 4-4 FFC 抜去方法 (NG 例 1)

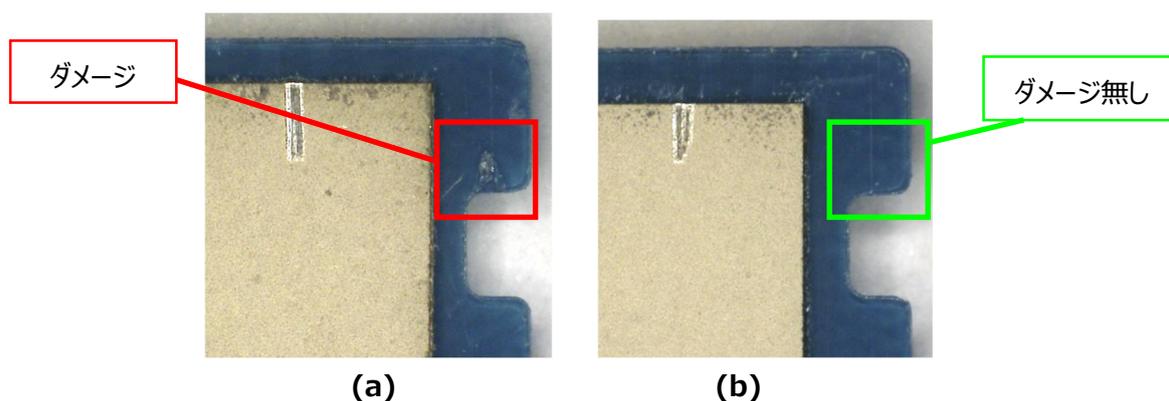


図. 4-5-(a)Shell 上面部片端を押しながら抜去した場合 (b)Shell 上面部全面を押しながら抜去した場合

<注 3>

写真 4-5(a)の様に FFC がダメージを受けると、FFC 保持力が低下致しますので
新しい FFC に交換してください。

【コネクタ取り扱いにおける注意事項】

- ① コネクタ嵌合状態にて、FFC を垂直方向に引っ張らないでください。
コネクタ及び FFC の破損の原因となります。(図 4-6)

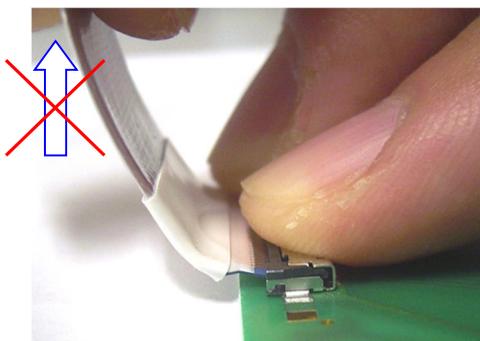


図. 4-6 FFC 抜去方法 (NG 例 2)

- ② ケーブル引き回しの際は、コネクタ及び FFC に過大な力が掛からない様、ご注意願います。
コネクタ破損及び FFC 断線の原因となります。
- ③ 常にコネクタに力が掛かるようなケーブル引き回しは、ご遠慮願います。
嵌合不良、コネクタ及び FFC の破損の原因となります。
- ④ SHELL 背面部に過大な力が掛からない様、ご注意願います。(図 4-7)
SHELL の変形及び LOCK 不良の原因となります。

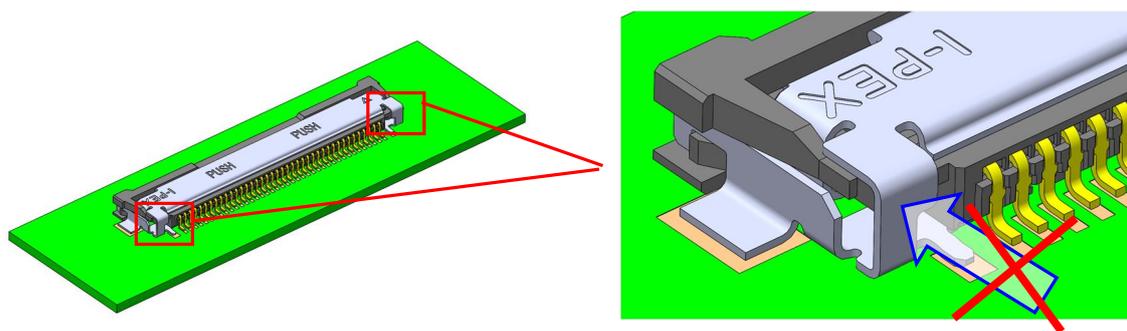


図. 4-7 コネクタ取り扱い方法 (NG 例)